

■日時 令和5年8月19日(土) ■天候 晴れ

大智学園高校・通 対 天理高校

■球場 駒沢硬式野球場 第3試合 4回戦 準決勝 ■試合時間 3時間08分 ■備考

■審判 球審:竹本 塁審:小田 渡辺 牧野 中断4分(治療)

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9						計	安	失
天理	東近畿1・奈良	5	0	3	0	0	4	0	0	0						12	14	2
大智・通	東京1	3	0	0	0	6	3	1	0	X						13	5	4

天理		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	三	捕	三	船越 功	5	1	4	1	右2	二安	投犠	三飛	中安		左安				
2	二			中塚 大陽	5	0	0	0	三振	投犠	三振	投飛	一飛		三振				
3	捕	三	捕	片山 蒼四郎	5	2	1	0	四球	三ゴ		左安		右失	三振		中飛		
4	中			矢部 理澄	3	2	2	1	左安		左2	遊ゴ							
4		中		水田 一成	2	0	0	0					一犠	遊失		三振			
5	右			小西 健太	3	2	2	1	振逃		死球	左安		投2	四球				
5	走	右		鈴木 快	0	0	0	0											
5			投	山崎 善春	1	0	0	0											三振
6	一			永井 陽喜	1	3	0	1	四球		四球	死球		四球	一ゴ				
7	遊			高尾 昂志	5	1	1	2	右安		三振	三振		三失		遊飛			
8	投			大橋 喜治	3	0	1	1	一ゴ		左安	投飛							
8		投	右	田中 大海	1	1	1	0						左安		四球			
9	左			中林 章太郎	4	0	2	3	投飛		左安		四球	中安		三振			
				合計	38	12	14	10	残塁:11 併殺:0										
				備考															

■バッテリー

投手	捕手
大橋 喜治	片山 蒼四郎
田中 大海	船越 功
山崎 善春	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数	
大橋 喜治	5	2/3	24	4	3	5	4	98
田中 大海	2	1/3	14	1	0	7	4	59
山崎 善春	1		4	0	0	1	0	13

大智・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	中		石井 豪	3	2	1	1	四球		遊飛		一安	遊ゴ	死球					
2	遊		山田 薫大	4	1	0	0	三振		一ゴ		中飛	四球	三邪					
3	投		森本 尋大	4	2	3	2	左安		三振		左安	右2		四球				
4	一		岩崎 宏優	5	2	1	2	左本			三ゴ	三失	二飛		中飛				
5	三		森崎 圭太	3	1	0	1	一飛			三ゴ	四球		四球	三邪				
6	二		北沢 琉真	4	1	0	0	三振			三ゴ	四球		三ゴ	三飛				
7	右		佐藤 薫	1	2	0	0		捕飛			四球	四球	四球					
8	左		加藤 啓太	1	1	0	0		中飛			四球	四球						
8	打	左	船津 勇真	0	0	0	0								四球				
9	捕		辻 順夫	3	1	0	1			三ゴ		三ゴ	投犠	一邪					
				合計	28	13	5	7	残塁:5 併殺:1										
				備考															

■バッテリー

投手	捕手
森本 尋大	辻 順夫

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数	
森本 尋大	9		50	14	10	9	6	198

■戦評

駒沢球場で行われた準決勝第1試合は前回大会の決勝戦と同じ顔合わせ大智学園高校・通信制と天理高校の対戦となった。大智学園が雪辱を果たすのか天理が連覇に手をかけるのか試合は初回から激しい点の取り合いとなった。先攻の天理は4番矢部7番高尾の適時安打などで5点を先制するがその裏大智学園は4番岩崎の2点本塁打などで3点を返す。3回天理は8番大橋9番中林の連続適時安打で3点を追加する。5点を追う大智学園は5回連続四球から相手の守備の乱れもあり4点を返しなお二死満塁とする。ここで天理は主戦田中を救援のマウンドに送る。その初球が暴投となり二者が生還し大智学園が逆転に成功する。続く6回天理は5番小西の適時安打ですぐさま同点とするその後2本の適時安打により3点を勝ち越す。その裏大智学園は3番森本の適時二塁打などで3点を奪い再び試合を振り出しに戻すと7回二死満塁から1番石井の2球目が押出の死球となり1点を勝ち越す。8回二死一三塁のピンチをしのいだ大智学園先発の森本は最終回天理の攻撃を三者凡退に抑え198球を一人で投げ抜き試合終了。3時間を超える熱戦は大智学園が13-12で勝利し天理の連覇を15で止め決勝戦に進出した。一方ついに本大会の連勝記録が73で止まった天理であったが大会屈指の好投手大智学園森本から14安打12得点を記録した攻撃力をはじめその実力は全国三位の名にふさわしいものと言うまでもなくまた今日までの連覇を作り上げたチームを多くの定時制通信制球児が目標にしてきたことを改めて記しておく。